

平成23年度

新潟大学歯学部同窓会学術セミナーのご案内

## 口臭臨床が歯科医のクリティカルシンキングを鍛える ー最先端臨床そして歯科定期受診の促進へー

平成23年度同窓会学術企画第2弾「口臭臨床が歯科医のクリティカルシンキングを鍛えるー最先端臨床そして歯科定期受診の促進へー」の募集案内をさせていただきます。

口臭の悩みは歯科医院で相談するとよいということが広く知られるようになり、皆様の患者様のなかにも口臭を訴える方が多くなってきているのではないのでしょうか。1999年度の保健福祉動向調査では口臭を気にする人の割合は約10%であり、その後もその割合は増加しているといわれています。しかし口臭にもいくつかの病態があり、中には対応の難しい症例もあることと思います。また、口臭症という保険病名はなく、この点も含めて対応に悩まれることがあるのではないのでしょうか。

そこで今回の学術企画では、日本歯科大学生命歯学部教授、国際口臭学会会長 八重垣健先生を講師にお迎えし、口臭に関する新たな知見と北米での開業経験をもとにお話しいただくこととなりました。日々の臨床にお役立ていただければ幸いです。

**日 程** 平成23年10月16日(日) 13:00～15:00(終了予定)

**形 式** 講義・小実習

**会 場** 新潟大学歯学部大会議室(2階)

**定 員** 30名

**参 加 費** 3,000円

**申し込み方法** 3ページに記載

**振り込み先** 受講申し込み受付票に指定の口座

**締め切り** 平成23年9月2日(金)

**問い合わせ先** 同窓会学術(gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp)

※当日の申し込みはできませんのでご注意ください。

※申し込みが定員に達した場合は同窓会学術のホームページにてお知らせいたします。

※自家用車の駐車は医歯学総合病院の駐車場をご利用下さい。

※キャンセルの場合、基本的に受講料の返金はありません。ただし、代理出席は可能です。

受講者が変更になる場合には事前にご連絡ください。

主催：新潟大学歯学部同窓会、新潟大学歯学部

## 口臭臨床が歯科医のクリティカルシンキングを鍛える ー最先端臨床そして歯科定期受診の促進へー

日本の歯科医師は過剰では無い。米国の実働歯科医師数は、日本より随分多いと推定されるが、北米では、日本が歯科医師過剰を言い始めた頃から、「歯科医師不足」が始まった。演者はその時代、北米臨床の教授そして週一回の開業医として実態を知っている。その後、北米は外国人歯科医師を大量に入れたが、今は歯学部増設が続いている。

この彼我の差はどこにあるのか？ それは歯科定期受診にある。歯科医院を定期的に受診する日本人は14%、北米は約70%、ビジネスマンであれば何と90%を越える。人々が受診すれば、高額な予防歯科処置に加え3割が治療となる。だから北米の医療レベルは高い。この差の原因は、日本の歯科医・患者の両方にクリティカルシンキングが乏しい事にある。

歯を削るだけが歯科医院の仕事では無い。私の開業先では患者の半数が予防歯科の患者である。北米の歯科医はクリティカルシンキングにて、国民を「予防歯科」に導き、その結果、逆に「歯を削る」との彼ら本来の仕事を守り、歯科医療・医師の質を向上させた。

今、我が国の歯科を向上しようとする時、日本では「口臭臨床」しか手段が見つからない。理由は日本では一部の開業医が、「予防歯科診療」そのものでさえ、富裕な人々をターゲットにしてしまったからである。これは予防歯科の本論「公衆衛生」に背く。また、本邦ではビジネスとなったイビツな口臭臨床が跋扈しているからである。

本講演では、一般の健康な日本国民（健全な消費者）を対象とする口臭臨床の世界最先端を紹介する。そして、歯科定期受診率の向上方法を討論する。

### 実習内容：

口臭測定方法および舌清掃方法の紹介・実践

講演終了後、歯科医院で利用可能な器材の紹介を兼ねた実習を行います。それぞれ以下の器機、用具を紹介します。皆様に準備いただくものではありません。

#### 口臭測定

- ・オーラルクロマ（アピメディカル）
- ・Twin Breasor（GC）
- ・UBC式官能検査

#### 舌清掃

- ・舌フレッシュ（GC）
- ・フレッシュメイト（亀水化学）

講演会補佐：宮崎秀夫教授ほか予防歯科学分野スタッフ

## 申し込み方法

\*セミナー申し込み方法はメール（携帯メール可）での受付のみとなります。FAXによる受付は行いません。お間違いの無いようご注意ください。

\*メールの先着順に、定員内の方には「申し込み確認票」をメールにてご連絡致します。申し込み確認票に参加費の振込先及び入金期日を記載致します。入金期日までに参加費をご入金ください。期日までに入金がない場合にはキャンセルとして扱わせていただきます。

\*定員外となった方は、自動的にキャンセル待ちとさせていただきます。定員外の場合にも、「キャンセル待ちのお知らせ」をメールにてご連絡致します。

\*「申し込み確認票」もしくは「キャンセル待ちのお知らせ」がメール送信1週間後にも届かない場合には、何らかの問題でメールが届かないトラブルが考えられます。再度お申し込みいただきますようお願い致します。

以下の必要事項を同窓会学術アドレス（gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp）にメールにてご連絡ください。メールのタイトルは「同窓会学術セミナー申し込み」としていただきますようお願い致します。

**必要事項** 氏名：  
出身大学：  
何年卒：  
住所(含郵便番号)：  
電話番号：  
メールアドレス：